

習字

毎月の恒例行事



【節分】 柊鰯（ひいらぎいわし）で魔除け



「柊鰯（ひいらぎいわし）」とは、節分いわしや焼嗅（やいかがし）とも呼ばれ、焼いた鰯の頭を葉付きの柊の枝に刺し、玄関などに取り付けて鬼が家に入らないようにする風習のことです。昔から尖ったものや臭いものには魔除けの効果があるとされており、柊鰯の風習は平安時代に描かれた『土佐日記』にも登場しています。



【お願い】 今年もらった1番新しい薬の説明書をご持参ください。
コピーをとった後、お返しいたします。

